

Smart LEDZ Fit/Fit Plus/Base FX-440W FX-440B

(無電圧a接点ユニット)

取扱説明書 (JPN_REV0.2)



1. はじめに

この取扱説明書はSmart LEDZ FX-440W/B (無電圧a接点ユニット) について記載しています。
※以下、ユニットと表記します。必ずお読みの上、正しくお使いください。

- 本機はSmart LEDZ Fit/Fit Plus/Baseシステムで接点入力機器を制御することができる機器です。
- 本機を制御するためには、別途タブレット型コントローラと組み合わせて使用します。単体及び他のシステムと組み合わせて使用できません。
- 本機に適合するシステムバージョンはFit 1.1以上Fit Plus 1.0以上Base 1.0以上です。
- ※本機での設定については、タブレット型コントローラに付属されています「ユーザーマニュアル」をご確認ください。
- その他、ご不明な点は最寄営業所にお問い合わせください。
- 設置工事は、「安全上のご注意」を十分ご理解のうえ、確実に実施してください。
- この取扱説明書は保守の為、お客様に必ずお渡しください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。

注意

- 本書に記載している画面およびイラストは実際の製品と異なる場合があります。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は内容について万全を期して作成しておりますが、万一ご不明な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 本機の不適切な使用、本書に基づかない使用を理由とする損害、逸失利益等の損害請求につきましては、当社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

使用条件 以下の環境でご使用ください。

- 本システム対応製品から見通し半径25m以内
- 動作温度: +5℃~+35℃
- 保存温度(非動作時): -10℃~+50℃
- 湿度: 85%以下(結露しないこと)

2. 安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

警告 誤った取扱いをしたときに、使用者が障害を負う可能性があります。

感電や障害の恐れがあります

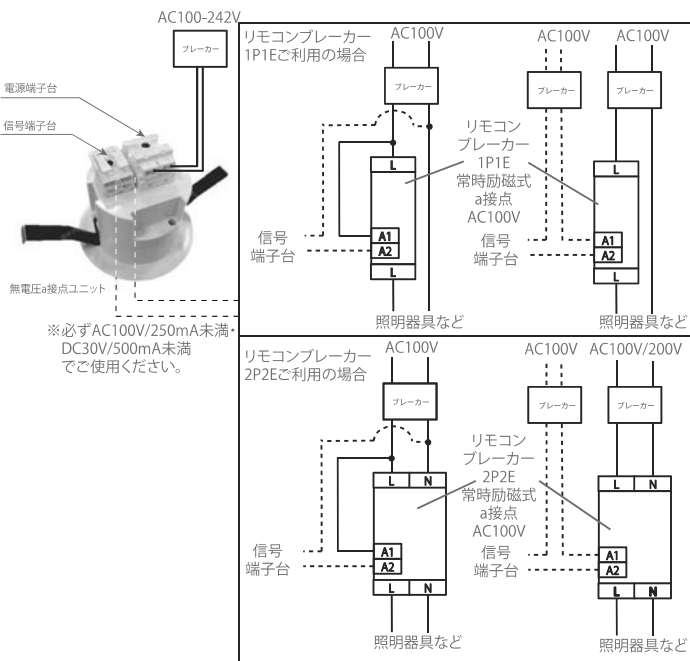
- 製品の分解、修理、改造はしないでください。(火災、感電の原因となります。)
- 水に濡れる恐れがある場所での使用はしないでください。
- 水に濡れた場合はご使用をやめて、販売店または最寄営業所にご相談ください。(感電、故障の原因となります。)

5. 接続構成例

本ユニットを用いることで、本システムに対応していない照明や、他機器(換気扇など)を、接点入力によるON/OFFが可能なリモコンプレーカー(a接点・常時励磁式・接点回路電圧100V)を介して制御が可能です。

※本ユニットは、接点出力のON/OFFのみ可能です。調光制御はできません。

接続構成例 リモコンプレーカーと接続する場合



※接続構成例に関しては、参考になります。詳細は使用するリモコンプレーカーの取扱説明書をご確認ください。

- 湿気、ホコリ、すずの多い場所には置かないでください。(故障、火災の原因となります。)
- 直射日光の当たる場所、ストーブの近くなど35℃以上の高温になる場所や火気の周りおよびエアコンの吹き出し口の近くでの使用、設置はしないでください。(故障、火災の原因となります。)
- 施工は購入店または専門業者に依頼してください。(故障、火災、感電などの原因となります。)
- 重量に十分に耐えられる場所に確実に取り付けてください。(落下による火災、感電の原因となります。)

注意 誤った取扱いをしたときに、製品の故障およびデータ損失の可能性があります。

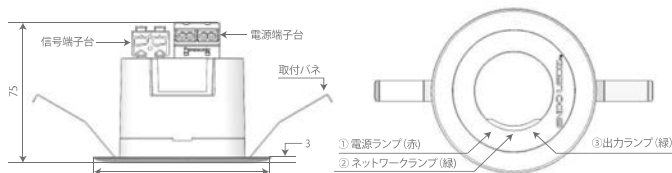
故障の可能性があります

- 製品を落とすなど強い衝撃を与えたり、製品の上に重いものを置かないでください。(故障の原因となります。)
- 製品の内部にホコリなどの異物が入らない様に注意してください。(故障、火災の原因となります。)
- オプション部品は付属の専用オプション部品をご使用ください。(故障の原因となります。)
- 製品に水をかけたり、ベンゼン、シンナーなどの化学物質で拭かないでください。(火災、感電および表面をいためる恐れがあります。)
- 磁石など磁性の強いものと一緒保管しないでください。(故障の原因となります。)
- 可燃性ガスが触れる可能性のある場所には設置しないでください。(発火の原因となります。)
- 濡れた手で本体に触れないでください。(感電、故障の原因となります。)
- 乾燥していない壁紙やコンクリート面に設置しないでください。(絶縁不良や固定部のサビにより、感電、落下の原因となります。)
- 定期点検のすすめ
・1年に1回程度の点検をおすすめします。
・ホコリの蓄積、異常な臭い、異音、発熱が無いことを確認してください。
・異常を感じた場合はご使用をやめて、最寄営業所にご相談ください。

3. 構成部品



4. 各部の名称・機能・外寸寸法



電源ランプ (赤): 通電時は常に点灯します。
ネットワークランプ (緑): その他の状態については「9. ランプについて」をご確認ください。
出力ランプ (緑): 接点出力ON時は常に点灯、OFF時は常に消灯します。
その他の状態については「9. ランプについて」をご確認ください。

注意

- ユニットの接続可能台数はSmart LEDZ Fit, Baseの場合、最大250台までです。
※Smart LEDZ Fit Plusの場合ゲートウェイ1台あたり最大250台までです。
- 分電盤の中に設置しないでください。
- 本システム対応デバイスとの見通し25m以内の天井に設置してください。
- 照明器具を制御するためにはリモコンプレーカーを介する必要があります。a接点・常時励磁式のリモコンプレーカーを使用してください。
- 照明器具を制御する場合はLED照明のみとしてください。
- 本ユニットの接点回路電圧・電流は、AC100V・250mA未満/DC30V・500mA未満としてください。設定を簡単にするために照明器具とは別回路で設置することを推奨します。
- 本ユニットと照度センサを連動して使用しないでください。
- 本ユニットを複数台使用する場合、ユニットどうしをできるだけ近づけて配置して頂くことで、設定時の操作や確認が簡単になります。

6. 取付方法

以下の取付方法を十分に確認いただいた後、取付けを行ってください。

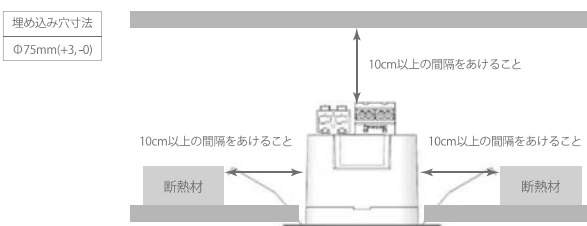
1) 取付け前の確認事項

- ユニットに接続する電源回路は、無線調光タイプの照明器具と切り分けることを推奨します。回路を切り分けることで、今後、ユニットのソフトウェアアップデート作業が容易になります。
- タブレット型コントローラまたは一元管理ソフトによるユニットの設定が完了するまでは、リモコンプレーカーなどの制御対象の電源はOFFにしてください。
- 本機の重量(質量0.2kg)に十分耐えられるように天井取付け部分の強度を確保してください。
- 補強材を挿入した時に天井内で動かないように固定してください。
- ゲートウェイから見通し半径25mの範囲内に設置してください。

警告 本機の重量に十分に耐えることができる場所で使用してください。落下の危険性があります。

2) 天井に埋め込み穴を空けてください

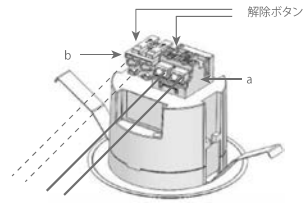
指定された埋め込み穴径φ75mm(+3,-0)を空けてください。(取付可能な天井の厚さ3mm~25mm) 断熱材、防音材を使用する場合は、取付条件を遵守してください。(下図参照)



警告 断熱施工天井には取付けしないでください。火災の原因となります。

3) 電源線・信号線の接続

- 適合電源線 (Φ1.6-Φ2.0/Cu 単線) をストリップゲージ長12±2mmにむいてください。
電源線を電源端子(a)の挿入口に確実に差し込んでください(送り容量15A以下)。
- 適合信号線 (Φ0.8-Φ2.0/Cu 単線) をストリップゲージ長8mmにむいてください。
信号線を信号端子(b)の挿入口に確実に差し込んでください。



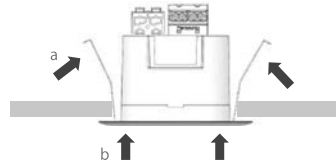
適合電源線	Φ1.6-Φ2.0/Cu 単線 ストリップゲージ長12±2mm
適合信号線	Φ0.8-Φ2.0/Cu 単線 ストリップゲージ長8mm

- 電源線および信号線を抜くときは、解除ボタン(上図を参照)を押さえずながら抜いてください。
- 電源は専用の分岐ブレーカーを準備してください。



電源線は、むき線の部分が外部に出ないように確実に差し込んでください。
また、差し込んだ後は、線が確実に接続されていることを確認してください。
差し込み不十分は、接続不良により感電・火災の原因となります。

4) 埋め込み穴に挿入してください



- 取付バネを押し縮め天井にかけてください。
- 矢印で表示された2ヶ所をゆっくりと手で押さえながら天井に入れてください。

⚠ 注意

むやみに取外さないでください。
天井材などが破損するおそれがあります。

7. 動作確認

運転を開始する前に動作を確認してください。

- ユニットに電源を入れて待機します。
- 電源ランプ(赤)が点灯していることを確認してください。

8. 設定方法

設定は専用のタブレット型コントローラまたは専用のアプリケーションから行ってください。設定方法は Smart LEDZ Fit / Fit Plus/Base のユーザーマニュアルを参照ください。
調光率1~100%のとき、接点ON 調光率0%のとき、接点OFFになります。



- ユニットの設定時は、必ずリモコンブレーカーなどの制御対象の電源をOFFにした状態で行ってください。制御対象および制御対象に接続された負荷が故障するおそれがあります。
- 照度人感センサの照度センサと連動させて使用することはできません。(人感センサと連動させて使用することができます。)

e. 据え付け工事の取り扱い不備がある場合。

- 一据え付け工事の取り扱い不備のための事故、損傷や故障の場合。
- f. 火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による事故、損傷や故障の場合。
- g. 本機事故に起因した営業保証などの2次保証はいたしません。
- h. その他、据え付け、操作、保守上常識となっている内容を逸脱したご使用での事故、損傷や故障の場合は保証できません。

4) この保証内容は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償提供をお約束するものではありません。したがって、この保証内容によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

12. 注意事項

電波干渉によって、次のような状態になる可能性があります。

- 1) 通信距離の短縮
- 2) 通信の一時的または完全な遮断

電気機器やAV・OA機器、または電磁波が発生する磁気機器の付近でご使用は避け下さい。
周りの磁気や電気ノイズによっては通信ノイズが増えて本システムの無線通信が遮断される可能性があります。(特に電子レンジを使用する場合)
TV、ラジオなどの付近やモバイルルーターの使用は本システムとの干渉を起こすことがあります。
無線通信(電波)は周囲の障害物により遮へいされたり、反射したりします。

障害物による影響の程度は、以下のとおりです。

材質	金属	コンクリート	煉瓦	石膏ボード	合成樹脂	ガラス
障害の影響	とても大きい	大きい	中	小さい	小さい	小さい

9. ランプについて

電源ランプ(赤)は下記の内容を示します

電源ランプ(赤)点灯状態	状態
消灯	電源オフ
点灯	電源オン

ネットワークランプ(緑)は下記の内容を示します。

ネットワークランプ(緑)点灯状態	状態
1秒点灯・1秒消灯	初期化
0.5秒点灯・0.5秒消灯	取り込み時
0.25秒点灯・0.25秒消灯	設置位置特定時

出カランプ(緑)は下記の内容を示します。

出カランプ(緑)点灯状態	状態
消灯	接点出力オフ
点灯	接点出力オン

10. 製品仕様

- 電源: AC 100~242V
- サイズ: Φ95 x H75mm
- 重量: 0.2kg
- 消費電力: 1.5W
- 通信距離: 25m以内
 - ※ 一般的な壁で隔たれていない解放空間での通信距離
 - ※ 25m以内でも設置場所、方向、通信を遮断する材質の構造物等の現場環境、設定条件などにより、通信できない場合があります。
 - ※ 本書記載の通信距離は見通し環境の目安であり、性能を保証するものではありません。

11. 保証とアフターサービス

無償提供規定

- 1) 保証期間内に故障して、無償提供をご依頼の場合、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 2) 無償保証期間および範囲
据え付けの当日を含めた3年間としますが無償にて代替品の支給を行うのは、故障または当社が認めた機器に限ります。
アフターサービスについてご不明な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 3) 保証期間内でも、次のような場合には有償提供になります。
 - a. 仕様範囲外で使用したことによる事故、損傷や故障の場合。
 - b. 当製品を改造した場合。
 - c. 操作方法の不備による事故、損傷や故障の場合。
 - d. 据え付け場所の不備による事故、損傷や故障の場合。
 - 化学薬品および強電界などの特殊環境条件。結露、塩害など。

2.4GHzの装置の注意事項

本製品は2.4GHz帯高度化小電力データ通信システムが組み込まれており、2.4GHz全帯域を使用する無線設備で移動体識別装置の帯域に対して回避可能です。

本製品は産業、科学、消費者及び医療機器等に使用されるのと同じ周波数帯域で動作しています。この周波数帯域は、電子レンジ等の産業、科学・医療機器のほか、製造生産ライン(免許を要する無線局)で使用する移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局(免許を要しない無線局)およびアマチュア無線局(免許を要する無線局)などが含まれています。

- 1) 本製品を使用する前に移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、およびアマチュア無線局そして、特定小電力無線局とアマチュア無線局を識別するための無線基地局が近くに運営されていないことを確認してください。
- 2) 本製品が特定の無線局および無線基地局に妨害電波干渉を起す場合には、すぐに電波の発信を停止し、別の場所に移動するか使用を停止してください。
- 3) 本製品は、電波法に基づく特定小電力無線通信システムの無線局の端末設備として技術基準適合証明を受けた部品が内蔵されています。
- 4) 本製品は、技術基準適合証明等を受けていますので、本製品を分解・改造した場合、法律で罰せられることがあります。